

飛翔

シルバー **はまだ** 28号

2011(平成23年)5月31日発行

編集発行

社団法人 浜田市シルバー人材センター

浜田市殿町83番地122

TEL0855-23-4680 FAX0855-23-6086



三隅大平桜の紹介

推定樹齢約660年、枝張り東西24m、南北29.6m、ヒガンザクラとヤマザクラの両方の性格を併せ持った貴重な品種「ミスミオオビラザクラ」は、国の天然記念物に指定されています。

新役員紹介

(H23・4・1)

理事長 藤原ヒサヨ

副理事長 長見邦尚

常務理事(事務局長)

理事 下村洋一

理事 小谷典弘

理事 橋津紀久

理事 宮本武夫

理事 渡部恵子

理事 濱野志恵子

理事 宮崎正臣

理事 吉川久美子

理事 田野正幸

理事 松尾俊和

事務局

(総務次長) 長谷川 渉

原田昌弘

小出優子

やさか支部 永野純子



浜田市市長

宇津 徹 男



トップ対談
浜田市市長
シルバー理事長
対 談

浜田市シルバー人材センター
理事長

藤原 ヒサヨ



理事長

本日は大変お忙しいなか、時間をさいていただきありがとうございます。平成六年に設立した浜田市シルバー人材センターも昨年十月で満十五年を経過いたしました。平成十一年市長さんとの対談を企画させていただき色々とお話しさせていただきましたが、以来会員数も増え、仕事量も順調に推移しています。

市長

シルバー人材センターの活動についてはその都度報告を受けていますし、元気な会員さんが澁刺と仕事をしておられることにいつも感心しています。

理事長

しかし政府の事業仕分け作業により、シルバーへの国の補助金を三割カットという数字が示され、これから先の事業運営は相当厳しくなるものと予想されます。特にここまで拡大したシルバー事業が民間事業を圧迫しているのではないかとという見方がされていますが、当浜田シルバーにおいてはそのような状況はありません。

市長

会員さんも四百五十名に達しておられますが、就業率が七十五%ということは何数十名の方はお仕事をされていないということですか。

か。

理事長

おっしゃるとおり原則としては健康維持や社会貢献の立場で過去の経験を活かして就業することが建前ではありますが、シルバーには同好会という趣味の会も組織しています。例えば、手芸、カラオケ、グラウンドゴルフ、パソコン、囲碁、俳句、旅などです。それらに属している会員も百名超おられます。これらの会での交流や情報交換もシルバー活動の一環とみえています。

市長

会員さんの年齢上限は無いと聞いていますが、相当高齢の方も仕事をしておられるのですね。介護保険事業分野も年々拡大していますが、その対象者はいらっしゃらないのですね。

理事長

全国的な統計でよく言われることですが、シルバー在籍者と同年代の方々の社会保険支援額は相当の開きがあります。尤も体調不良により退会される会員さんもありますので登録者は大体元気な方々です。

市長

発注者とのトラブルなどはありませんか。

理事長

それは年間数件あります。意志疎通がうまくゆかず、結果として発注者の意に沿わなかったというような場合です。その為に技能向上を図る意味で襖、障子の張り替え講習、草刈り剪定講習などを行っています。

市長

とは言っても一線を引いた六十才以上の方なので安全対策などはどうしておられますか。

理事長

まずは当センターでは大きな事故は今のところありません。とにかく危険が予測される仕事は現場確認の段階でお断りします。例えば急傾斜地の草刈りや、屋根の上にあがったりする仕事は民間業者の方々を紹介するようにしています。しかし全国では毎年五、六十名の方々が現場で、あるいは途上の交通事故で亡くなっています。

市長

お客様（発注者）との交渉、会員さんとの段取りはどうされているのですか。

理事長

これが事務局の最大の仕事です。仕事の内容や場所にに応じて会員さんの確保をすることです。早朝作業などはシルバーのお手のものですから過去の経験を活かし

て、社員が出社するまでの段取りの仕事とか、若い人には出来ない分野の仕事を受けて非常に評価されているものもあります。旭町の社会復帰センターへも二十数名の会員が就業しています。

市長

資料によりますと周辺町村の会員さんが全体的に少ないようです。がどのような対策をされていますか。

理事長

弥栄町は合併以前からミニシルバーとしての活動をしていた関係でそのまま移行してもらい支部として運営していますが他の三町は社会福祉協議会の地域有償ボランティア活動が主体でしたので一気にシルバー運営の枠に入ることが難しいこともあるようです。しかしそれぞれの地域のイベントなどに積極的に参加してPRや相談を受けるコーナーを出させていただき徐々に増加しております。

市長

三階山のKDD跡地施設についてはどんな利用をされていますか。

理事長

刈り草の粉碎を主な作業として利用させてもらっています。

市長

と言いますのは、あの施設をシ

ルバーで何かの事業を起せないかなと思うからです。

高齢者の交流の場としての利用は考えられないのでしょうか。

私達の年代の者は小・中学生のころ、あの近辺は格好の遊び場だったものです。手ごろなハイキングコースとしてすばらしい景色を眺めながら市民の集う場所にならないものでしょうか。

理事長

全国のシルバーの中には所謂シルバーサロンの施設をもって会員の交流、研修、市民へのPRの場として活動しているところも多数あります。

先程の補助金削減の状況もあり自主財源の確保も併せ、積極的に取り組んでゆかねばならない課題だと思っています。

本日は時間を割いていただき、私どもの平素考えていることも、お聞きいただき、又貴重なご意見もいただき、ありがとうございます。今後とも一層のご指導、ご鞭撻をお願い致します。

この対談は平成二十二年三月五日(金)に市長応接室にて行なわれたものです。

通常総会報告

第29回通常総会

平成二十一年三月二十七日

浜田公民館

議題

- 平成二十一年度事業計画
- 平成二十一年度収支予算
- 役員を選任

議長



長沢町 島内多津夫氏

講演

「高齢化社会にそなえて」

浜田市長

宇津 徹男 氏

第30回通常総会

平成二十一年五月二十五日

総合福祉センター

議題

- 平成二十年度事業報告
- 平成二十年度収支決算
- 定款の一部変更
- (一般労働者派遣事業)
- 地域班別のグループ討議

議長



殿町 奥田 望氏

第31回通常総会

平成二十二年三月二十七日

オープンハートジョイプラザ

議題

- 平成二十二年事業計画
- 平成二十二年収支予算
- 役員を選任

議長



国分町 吉川久美子氏

設立十五周年記念懇親会

●在籍十五年会員表彰

(敬称略)

- 大塚 治生・小出千代子・新井 義弘・藤田 和正・森 須美子・佐々木武雄・井野 清治・榎 利行・船崎 留代・杉本 忠樹・大谷 武・中村 政枝・草野 富子・梢江 輝通・上野 里義・

長見 邦尚・湊口千恵子・藤原ヒサヨ・小寺 盛固・青葉 清女・西谷 景豊・宮木 勝美・河上直良・岡本シマエ・桑原 彰



職員表彰

勤続十五年 長谷川 渉
勤続十年 原田 昌弘

第32回通常総会

平成二十二年五月二十八日
総合福祉センター

議題

- 平成二十一年度事業報告
- 平成二十一年度収支決算



長沢町 梨田 勝氏

講演

「脳の若がえり」

浜田保健所長

竹内 俊介 氏

第33回通常総会

平成二十三年三月二十五日
浜田公民館

議題

- 平成二十三年度事業計画
- 平成二十三年度収支予算
- 役員選任



内田町 定森宏好氏

浜田市市民憲章表彰

橋津紀久さん受章

平成二十二年秋の市民表彰において、多年に亘り町内活動やボランティアでの筆耕指導に尽力され明るく豊かなまちづくりに寄与したことにより受章されました。



シルバーカップルご紹介

梨田 勝・良榮さんご夫婦の巻



みなさん はじめまして

今回のシルバーカップルは、浅井町にお住まいの、梨田勝、良榮ご夫妻を、アクアスのミュージアムショップ就業終了時にイベント広場にてお話を伺いました。(ゴールドデンウィークの間、ショップや、喫茶、特産品、みやげ売場の仕事で十数名の会員が就業しています。)

お年寄りのお世話でした。その後は、看護学生との健康管理の座談会などに出席して若い学生さんに色々アドバイスをしたり鋭気を吸収したり積極的に活動しておられます。

勝さんは仕事の関係で取得された資格を持っておられますが、中でも介護に関心を持たれ、ヘルパー二級を取得現在のデイサービスの送迎運転の仕事にその知識を実践しているとのこと。

シルバーではパソコン同好会に、地域ではグラウンドゴルフに所属し楽しんでいたりか。かつては写真に凝り市美展で入賞されたこともあるとのこと。

奥さんは、自家菜園で出来たものを材料に家庭料理を作ることが大好きとのこと。

子供さんは一男二女、お孫さんは三人とのこと。

結婚四十三年目の大変仲の良いお二人と拝見しました。

シルバーでは、体力の続く限り沢山のひととの交流をしながら、楽しく色々な仕事をやって行きたいと思っているとのことです。

ますます健康で活躍されますようお祈りいたします。

新理事挨拶



日脚町

濱野志恵子氏

この度、第三十三回通常総会に於て皆様のご承認をいただき、理事という大役を引き受けることになりました。

年ばかりを重ねてきた私がこのような重責を全う出来るか不安で一杯でございますが、理事長をはじめ役員の皆様、会員の皆様の御指導を賜り、今までお世話になった多くの方々のお役に立てればと思っております。

永 六輔さんのエッセイの中に
生きるということとは
誰かに借りを作ることに
誰かに借りたら誰かに返そう
誰かにそうして貰ったように
誰かにそうしてあげよう。

人は一人では生きてゆけない
誰も一人では歩いてゆけない
私もこうでありたいと思って頑張ります。
よろしくお願いいたします。



上府町

宮崎 正臣氏

第三十三回通常総会において理事を仰せつかった宮崎です。

東條さんの後任で広報部編集担当となりました、広報部には印刷会社勤務時代からの先輩方々が在籍しておられ局長以下四人構成で活動となりシルバー人材センター会員方々の情報発信源の広報誌として指導していただきながら新米編集員ではありますがやらせていただきます。

私もシルバー会員として国府班に在籍しておりシルバー人材センターにはお世話になっていますが、今後会員、センターに少しでもお返しが出来るように頑張ります。



国分町

吉川久美子氏

長年それぞれの分野で活躍して来られ、まだまだ元気で意欲があっても定年という何とも切ない理由で職を失った人も多いのではないのでしょうか？

「自分出来る事で社会に貢献したい。まだまだ役に立てるよ」とのメッセージの発信が「シルバー人材センター」に加入する事ではないでしょうか。

今回理事としてお手伝いさせて頂くことになりましたが、就労に、趣味に、新しい事にもチャレンジして生きてる限り常に勉強と心得、前進していきたいと思っております。

シルバー会員皆様と共に仲間として力を合わせ「ワァ!! シルバー人材センターって すごい」と市民の皆さんから思われる何かが出来れば良いと思っております。

役員を退任して



前監事

竹内 勲氏

三月末に会員の皆様とお別れして二ヶ月余り経ちました。平成十一年に役員に就任し、理事六年、監事六年、合わせて十二年間センター発展に向けて歩ませていただきました。自分では務めを充分果たしたかどうかと反省していますが役職員、会員の皆様とふれ合う機会をいただき、楽しく仕事をさせていだいたことは生涯の良き思い出として残ると思えます。

ありがとうございます。
会員の皆様には日常生活や仕事の上において色々ご苦労も多いと思いますが、何よりも元気で楽しく毎日を生きて行けることを喜びとして、仲間の皆様と共に頑張ってください。



元気はつらつ同好会

シルバー人材センターに入会させて頂いてから十年の歳月がたちました。その間最初は手芸がやってみたく同好会に入会させて頂きました。そのうちに色々仕事もいただくようになり、手芸、グラウンドゴルフと遊びながら仕事もさせて頂き、自分自身を膨らませ、人間的に成長し、豊かになったような気がします。六十歳までは年金も無く、仕事しごとで余力のない人生でしたが、少ない乍ら二ヶ月すれば年金も入ってくるし、シルバーでいろいろと学ぶことも多く、一歩踏み出してみれば、今まで馴染みのない方々と言葉を交すことが不思議な気がします。

月二回、第二、四金曜日に九時三十分から十一時三十分の二時間皆で話し合いながら作品づくりをし、年三回ぐらいのイベントで、バザーをし、自分の小遣いにしたり食事会（忘年会お花見）をして楽しんでいます。

また市の福祉バスを利用して頂き他の市町村の同好の方々とも交流させて頂いています。（松江、斐川、益田）

体力維持が欠かせない年齢ですので、有意義に活用して楽しんで行けたらと思います。様々な人生経験をお持ちの皆さんと触れ合うことで、大きな力と教訓をいただいています。一人でも多くの方に入会していただき一緒に楽しんでゆきたいと思っています。



手芸

下府町
佐々木敬子

今年例年になく寒い日が続き桜の開花も遅くなるのではと心配していましたが、自然の力は強く間違いない満開となり人の心も先行に明るい兆が見えはじめた矢先の東日本大震災の発生でした。長い間に築き上げた財産も一瞬のうちに壊滅し、今は元の静かさに戻った大海原に自然のすさまじさを見せつけられました。

復興へは英知を結集して新しい地域に再生することを信じるばかりです。

平成二十一年に囲碁同好会の再スタートのお世話をさせて頂いたとき毎月一回の例会を楽しんでいます。囲碁は頭脳のスポートと言われています。小学生から老人まで同じ盤に向かって、指先を動かし敏感に反応し相手に対して挑戦する意欲が湧いてくるところです。

紀元前五百年頃より中国から僧侶によって伝来し、信長、秀吉、家康と江戸時代に盛んになり、本因坊算砂により將軍吉宗が千代田城内で上覧大会を毎年十一月十七日に対局したのがお城碁です。

現在の日本棋院は十八世本因坊村瀬秀甫より明治十二年に創設され現在に至っています。

今年五月二十八日より三十日に松江市で世界アマチュア選手権大会が開催されます。

例会ごとに盛んになっている同好会も他地域との交流親善試合も行いたいと思っています。



囲碁

上府町
東條 俊信



子等の青春の日差に嬉々として

花冷や冷えたる脚を組みなおす 田中 静龍
菜の花や黄色の帽子一列に 長松美千子
鶯に鳴き包まれて畑仕事 来須サエ子
はるか来し八達嶺に杏咲く 久保 順子
春光にきらめく漁港水揚げす 領家 静子
風誘ふ一片づゝの落花かな 下瀬 順江
春日射し田毎に水の鏡かな 砂田はじめ



俳句

治和町
佐藤 竹子

老化防止のため入会した俳句会です。頭は使うほど脳を活性化するといわれ自分で選んだ句会です。月に一度の句会は、俳句よりも楽しく話はずみ先生から注意されることもありませんが、私なりに思考している時間です。時には休みたいと思うこともありましたが、今は挑戦に変わりました。日常の生活から一時解放され句会の帰途「ゆめタウン」に立ち寄り、華やかな空気に触れ、心身ともにリフレッシュして次の句会につないでいます。

自分で納得して作った句が、先生の指導のもと少しでも人の目に触れるようになれば楽しさも倍増し意欲も増します。

先輩の後を追いつきながら、続けてゆきたいと思う今日此の頃です。



旅

会長 山形 喜信

平成十年に発足した「旅」同好会は多い時期で三十名前後（十二年から十四年当時）でしたが、加齢や健康事情などの自然減によりここ数年は十二、三名で推移しています。

どこへ行くにもマイクバスを仕立てなければならず、参加者が少なければ個人負担は多くなる道理で、常に会費が安くなるように腐心し、その一助として準会員（会員の家族・知友人の本会主旨賛同者）を募り、催行時にはその方々に声掛けをして実施しています。昨年からは更に活動の輪を拡げ「引きこもりを無くそう手助グループ」として「福祉相互扶助」を標榜しています。

皆様の入会をお待ちしています。

募集

連絡は



パソコン



テキストも内容にあわせて理解しやすく、その都度手元に届きます。費用もテキスト代程度です、友達も増え、講師も会員が行い納得いくまで親切丁寧に教えていただけます。

○自分の記録、言葉を残しませんか
○メル友と遊んだり、インターネットの世界を覗きませんか

松尾俊和 ☎22-7613
砂田 一 ☎22-3038

黒川町 砂田 一

あなたのクラブ入会を歓迎します



グランドゴルフ



長沢町 野田 健

まず東日本大震災被災の皆様に挫けず頑張っていたりと思うように応援のメッセージを送りたいと思います。私は入会して十三年位になると思いますが、その間色々仕事をさせていただきました。

グランドゴルフ同好会入会を思い立ったのも、少しは楽しい時間を過ごすこともいいのではないかと皆さんの練習を見学させて貰い、クラブやポールを借りて、やさしく指導していただき、即入会をいたしました。

これなら自分のネガティブな性格も少しは改善され、ストレスも無くなるのではないかと思えば早や三年が経過しました。スコアもだんだん上ってきています。

色々な大会に参加し、新しい友人も出来、団体戦とはいいながら、個人のマナーが重視されるスポーツです。会員の皆さんも是非とも入会されることをおすすめします。しかしシルバー在籍中は仕事が第一と思えます。

生涯現役で頑張りたいものです。

カラオケ

カラオケ同好会会員として省みる十五年間

上府町 領家 静子

三月半ばの東日本大震災の甚大な被害に心痛む思いです。

被災から一ヶ月余り、気候も一変し花便りの頃となれど、人の心を左右させる自然災害を憎み、誰も一身上の安否を案じつつ過しています。

私事、平成七年頃シルバー人材センターのパンフレットが目にとまり早速入会の手続きをとりました。当時の事務所は市役所裏の川沿でした。

しばらくして現在の文化ホールあたりに清掃作業に参加しました。その後は宛名書きや、図書整理の仕事などもさせて頂きました。

又欲張ってカラオケ同好会にも入られていただき、養護施設などに出向き、利用者の皆さんとの触れ合いに懐かしい思い出が尽きません。又松江、益田シルバーフェア発表会への参加など有意義な活動に感謝しています。

今後も末永く続けられたら幸甚です。毎月第四土曜日午後、センターにて練習し、楽しいひと時を過します。会員の皆様の入会をお待ちしています。



困ったら

**シルバー人材センターが
お手伝いいたします**

お役に立ちます！



屋内外の一般作業



障子・襖張替え分野



管理分野



草刈分野



家事福祉サービス



折衝・外交分野

いつも元気で社会参加



専門技術分野

シルバー人材センター仕事の流れ

ご注文

事務局

会員作業

作業完了

ご請求

完了

お任せください親切丁寧にお仕事いたします

編集後記

三月十一日発生の東日本大震災から二ヶ月余が経過しましたが、未曾有の大災害による惨状を映し出すテレビ報道に、被災者の方々の心情を察するに余りあるものがあります。

被災各地のシルバー人材センターでは、施設流出、職員会員の行方不明など甚大な被害を受けられた地域も多数に上ります。

遠隔の地からではありませんが、一日も早い復旧、復興を祈るばかりです。

一年余のブランクがありましたが、この度の発行となりました。会員の皆様におかれましてはますますご協力をいただきますようお願いいたします。



編集委員

砂田 紀久

橋津 正臣

宮崎 洋一

下村 一